

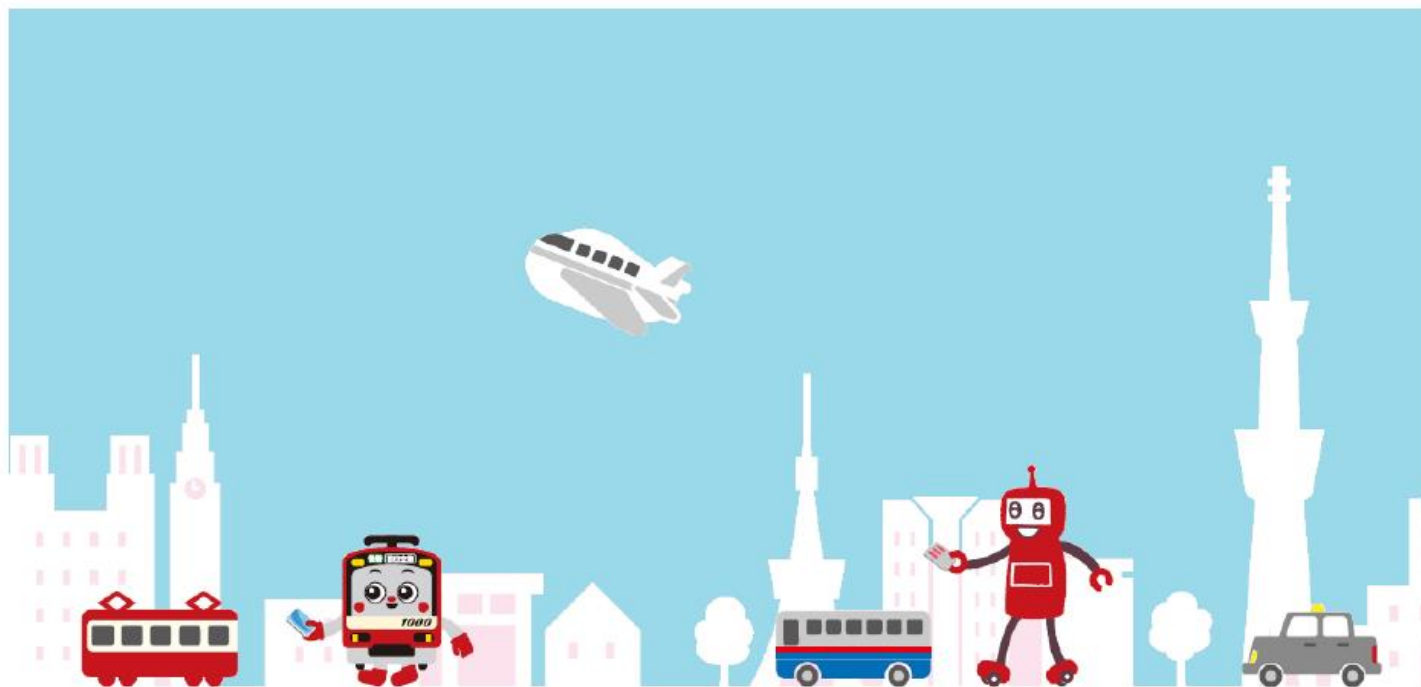


交通系電子マネー

PASMO



の導入について



京浜急行電鉄株式会社

PASMOは、首都圏全域の私鉄・バス・JRのご利用はもちろん、電子マネーとしても使える「交通ICカード」として、大変な人気を博しています。

株式会社パスモ【PASMO発行会社】

- ・設立年月日
2004年2月9日 バスネット・バスICカード株式会社として設立
2005年12月21日 株式会社パスモに社名変更
- ・資本金
3億2千万円
- ・株主
大手私鉄等が共同出資しています

PASMO(パスモ)

- ◆株式会社パスモが発行するICカード乗車券です。
- ◆1枚のカードに何度でも金額をチャージ(積み増し)して利用できます。
- ◆PASMO1枚で全国の私鉄・バス・JRがご利用いただけます。
※一部、ご利用いただけない路線がありますので、各鉄道・バス事業者におたずねください。
- ◆電子マネー機能も搭載し、買い物にも使えます。

PASMOの特長

PASMO+Suicaの
発行枚数は
首都圏で**1億枚超**

『圧倒的な』
カードホルダー数

首都圏の
鉄道・バスで
使える！

お客様は必ず
『チャージしている』
『持ち歩いている』

私鉄沿線では
PASMOが
最も身近なICカード

『生活密着型』



交通系電子マネーなら全国どこでも使える！

はやかけん
HAYAKAKEN

nimoca

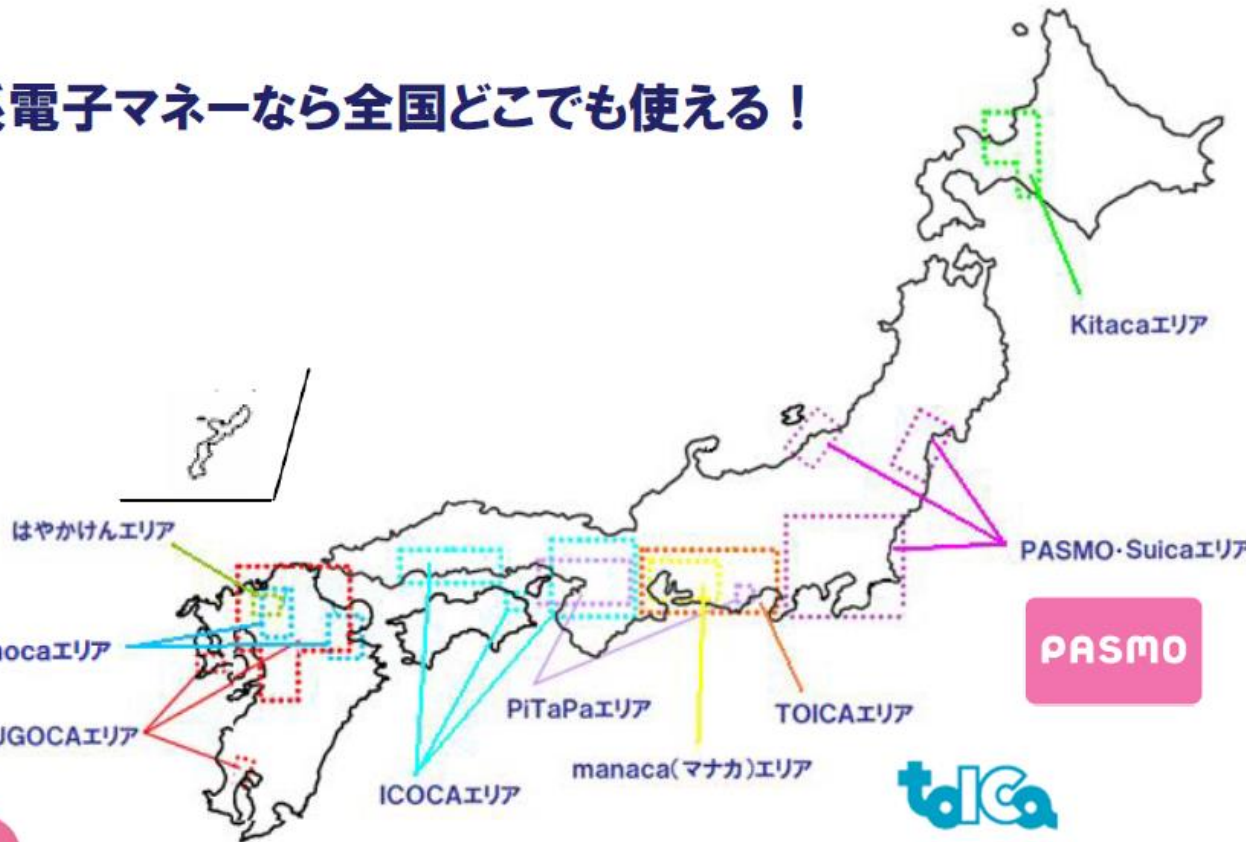
SUGOCA

ICOCA

manaca

TOICA

PASMO



加盟店様のメリット

- レジ待ち時間の短縮(タッチ1秒)
- 小銭の間違いが減少
- 小口現金の管理コストを軽減
- キャッシュレス顧客へ販促強化(=売上増)
- PASMO・Suicaを含めた交通系電子マネー
ユーザーの獲得



お客様の利便性向上により...

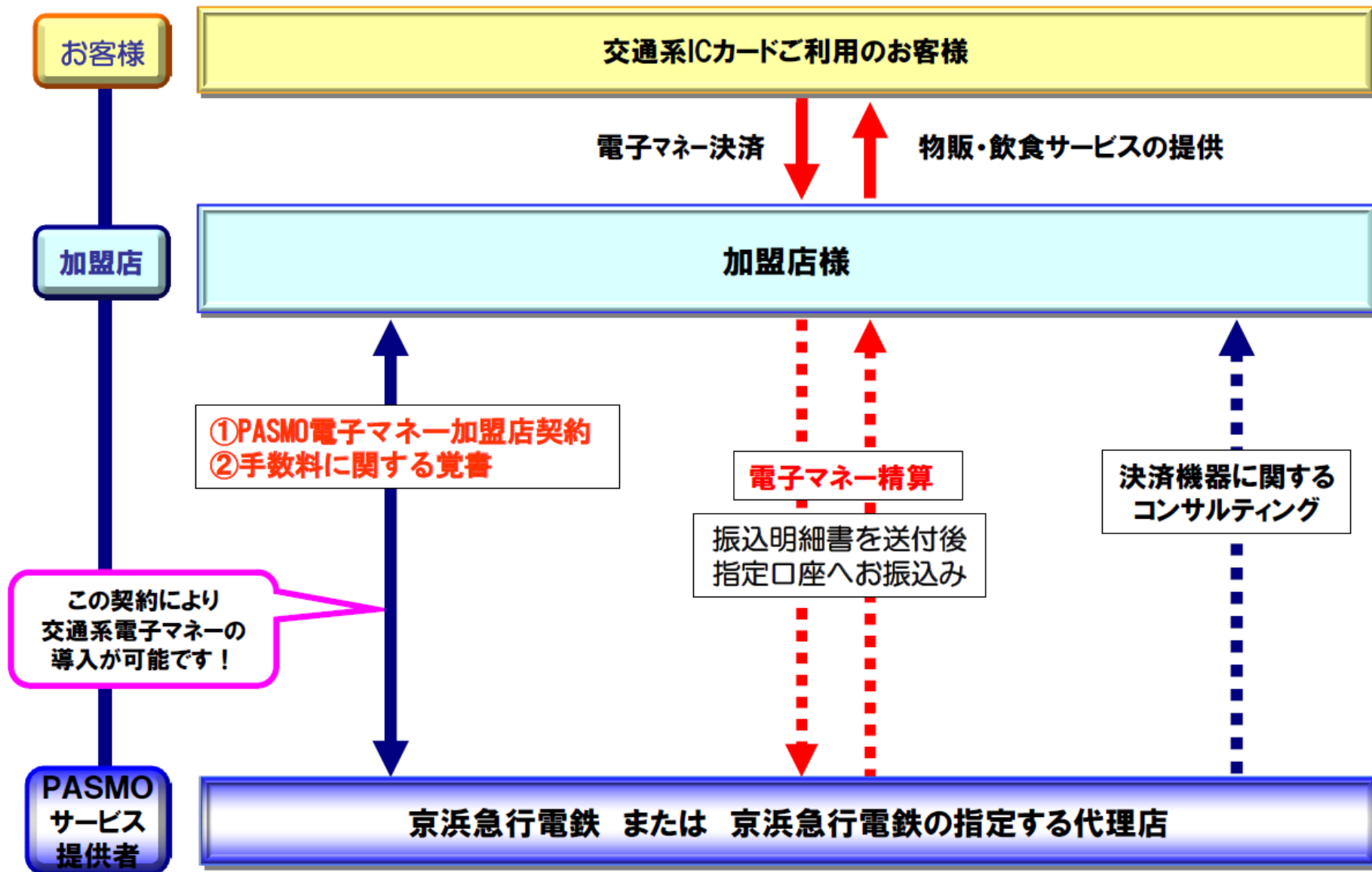
⇒売上増・客数増・客単価増, etc

PASMO電子マネーを
新たな顧客開拓ツールとして活用される
商業施設・店舗・事業者様が増えています。

さらに京急なら

- ・個人商店様からSCまで様々なお客様への導入実績が豊富
- ・販売促進サポートのため、様々なツールをご用意

お客様のニーズに対応した導入サポートができます！



3. 交通系電子マネー導入 決済機器ラインナップ

Strictly Confidential

端末種別	シンクライアント多機能 端末 	多機能共用端末 	タクシー端末 	無人機用端末 	POS連動端末 
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・交通系以外の電子マネーおよびクレジットや銀聯決済も可能 ※レジ連動可（要相談） 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通系以外の電子マネーも決済が可能 ・通信機器内蔵 ※レジ連動可（要相談） 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通系以外の電子マネーおよびクレジットや銀聯決済も可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通系以外の電子マネーも決済が可能 ・無人機用取付機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・レジに連動し、PASMO決済を行う端末。ユーザーの要望によりカスタマイズが可能
通信環境	インターネット、LAN等	FOMA、3G等無線	FOMA等無線	FOMA等無線	ISDN、LAN、無線塔
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・1台で様々な決済が可能 ・シンクライアント利用なので機器代が安価である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通信機器内蔵のため、自由な場所に設置可能 ・単機能なので安価である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決済が早い。 ・ニーズが高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8つの電子マネーを選択可能 ・小銭の回収量が減る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社サービス、運用に沿った機器へカスタマイズ可能



お客様のご要望に応じて、メーカーをご紹介します。